

脳情報コース

(文系の学生、異分野の学生也大歓迎します)

人間のすぐれたシステムを学び、工学、福祉、教育、コンピュータシステムなどに応用する。学部までの勉強にさらなる付加価値をつける。

SE、MeSE、研究者(博士課程進学)など

コース専門科目

脳科学と人間

認知と認識

脳科学基礎

思考と行動決定

脳の数理 脳と社会

脳による運動制御

ニューロンの情報処理

ニューロコンピュータ

脳情報コース (博士課程も完備)

最先端の研究による脳の総合的理解 玉川大学工学部 & 脳科学研究所



青字は修士論文担当教員 *は博士論文担当教員

【学際、複合、新領域】

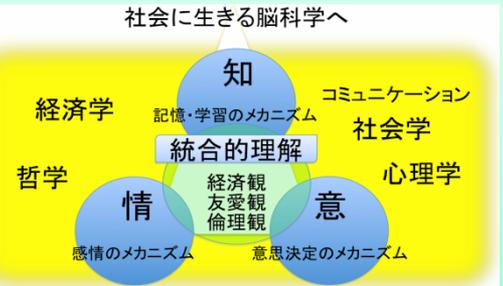
「社会に生きる心の創成」玉川大学 平成20年度 グローバルCOEに採択される

人の心はそれをはぐくんできた社会を反映する。また、我々は脳が心をつむぎだすとも信じている。したがって、心の理解とはそれが適応する社会に対する脳の働きを理解することに他ならない。社会に生きる脳の働きを理解するためには、脳の生物・医学的理解に加え、それが働きかける社会の仕組みもあわせて考えなければならない。玉川大学GCOE拠点では、学際的脳研究で世界をリードするカリフォルニア工科大学と連携して、人文・社会科学と脳科学の融合的理解をより一層進め、人の心の理解に関係する伝統的な学問の再構築ができる人材育成を行う。

グローバル化・情報化で変化する社会の基盤作りに貢献できる人材を育成

1. 新しい心の科学を開拓する研究者
2. 新しい人間観・社会観をもった教育者
3. 新しい社会のニーズに応え、またそれを開拓する社会人・技術者

学際的脳科学による、ヒトの心と社会の新しい形の科学的理解



個の脳科学から社会の脳科学へ

- 社会的脳機能障害の研究
- 主にイメージング実験による人文社会学者との社会的脳機能の共同研究

動物実験とヒトを使ったfMRIイメージング実験による基本的脳機能の研究と計算理論によるその統合的理解



Tamagawa-Caltech Joint workshop

若手研究者セミナー

共同研究体制の世界的ネットワーク



大学院教育と大学院生への支援

- 教育・研究体制の改革**
 - ・脳科学研究科博士課程(仮称)の新設
 - ・大学院-ポスドク貫教育システム
 - ・社会人大学院制度の整備
 - ・玉川大学教職大学院との連携
- 学生の生活サポート**
 - ・院生・ポスドクへの研究費の支給
 - ・Research Assistantへ採用による生活サポート

研究設備



fMRI



動物実験施設



発達実験施設

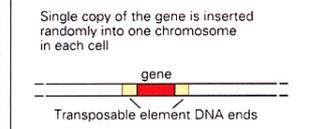
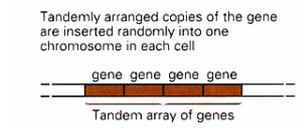
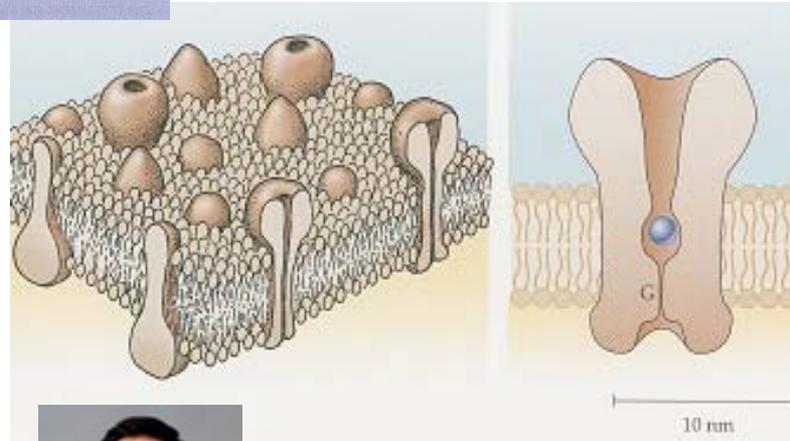
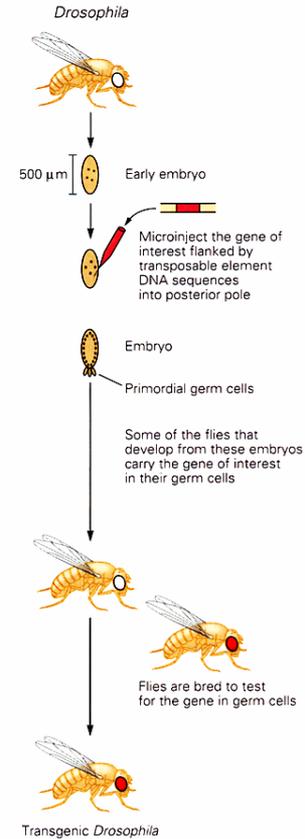
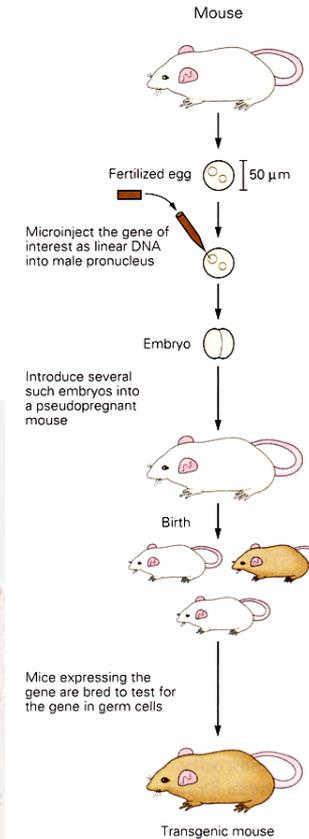
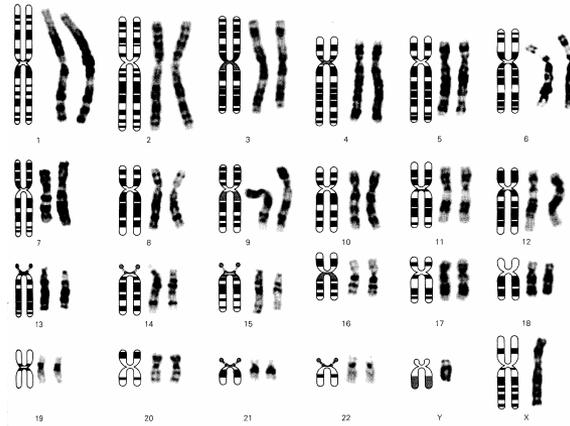
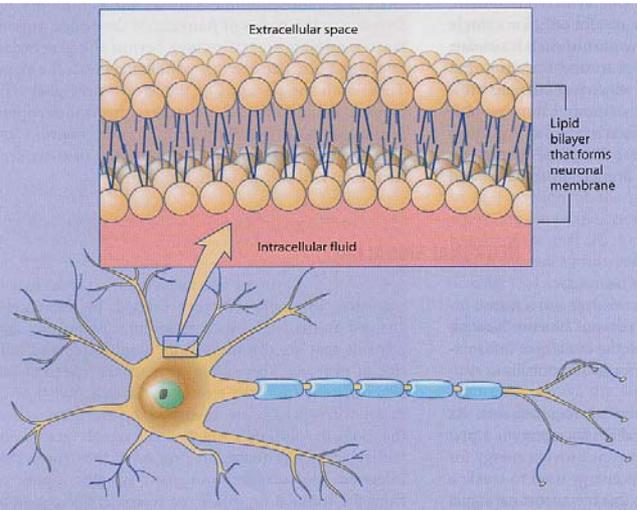


遺伝子実験施設



ロボット実験施設

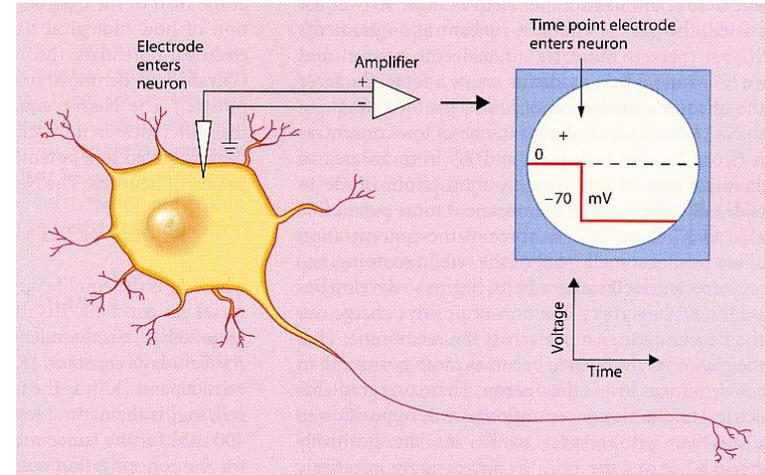
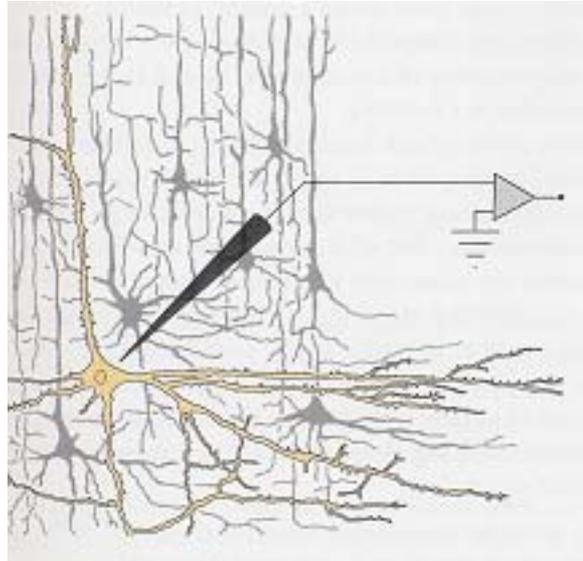
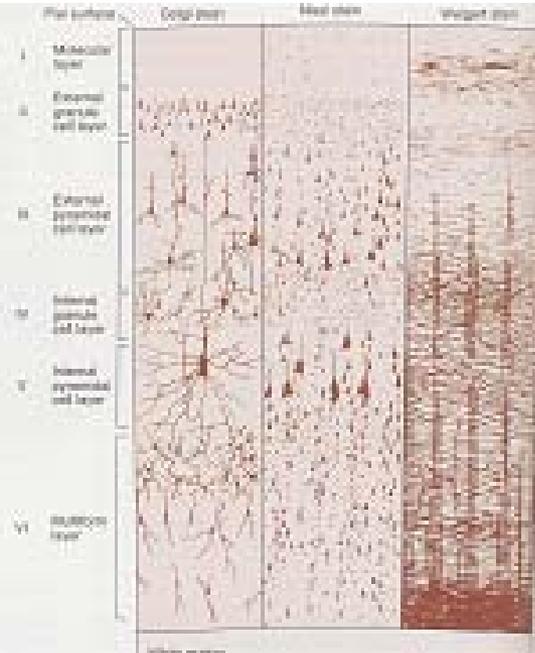
分子・遺伝子レベル



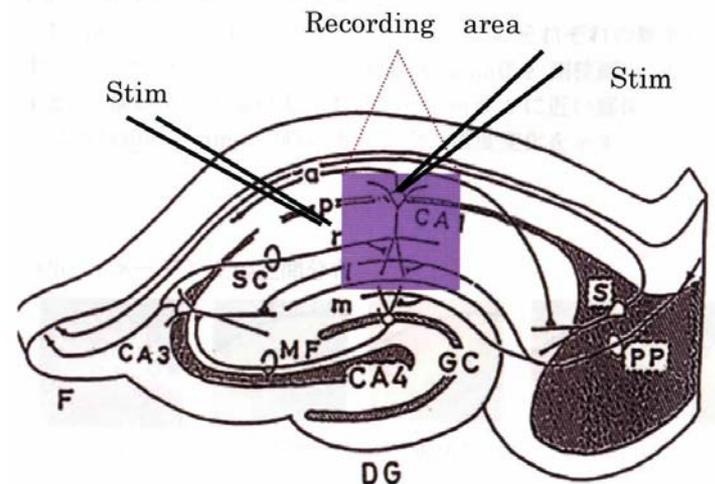
研究スタッフ



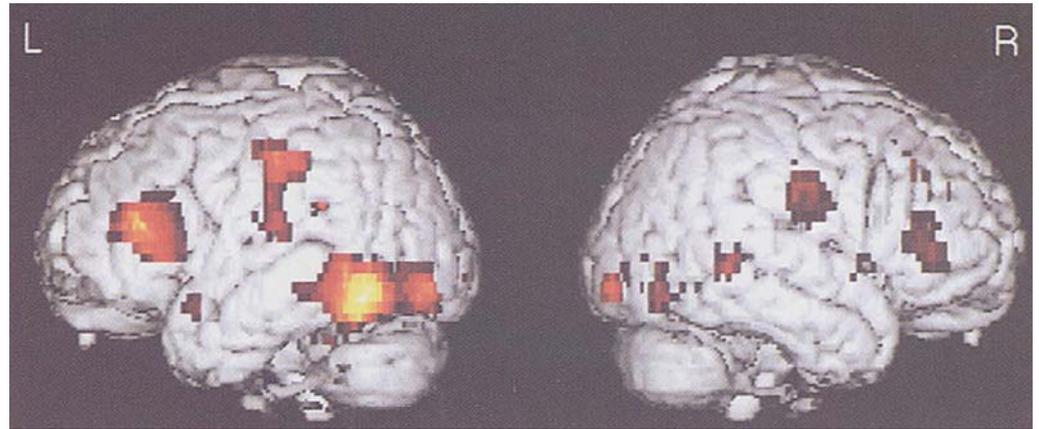
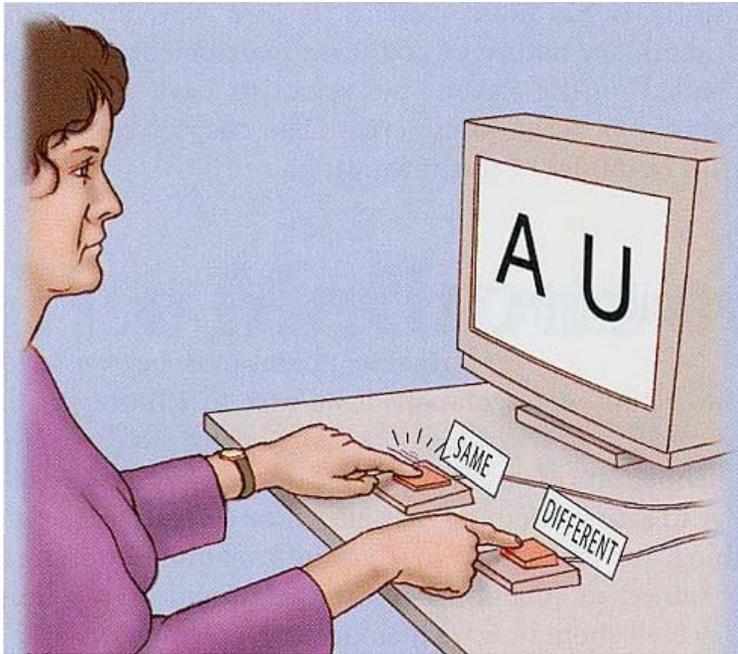
神経レベル



研究スタッフ



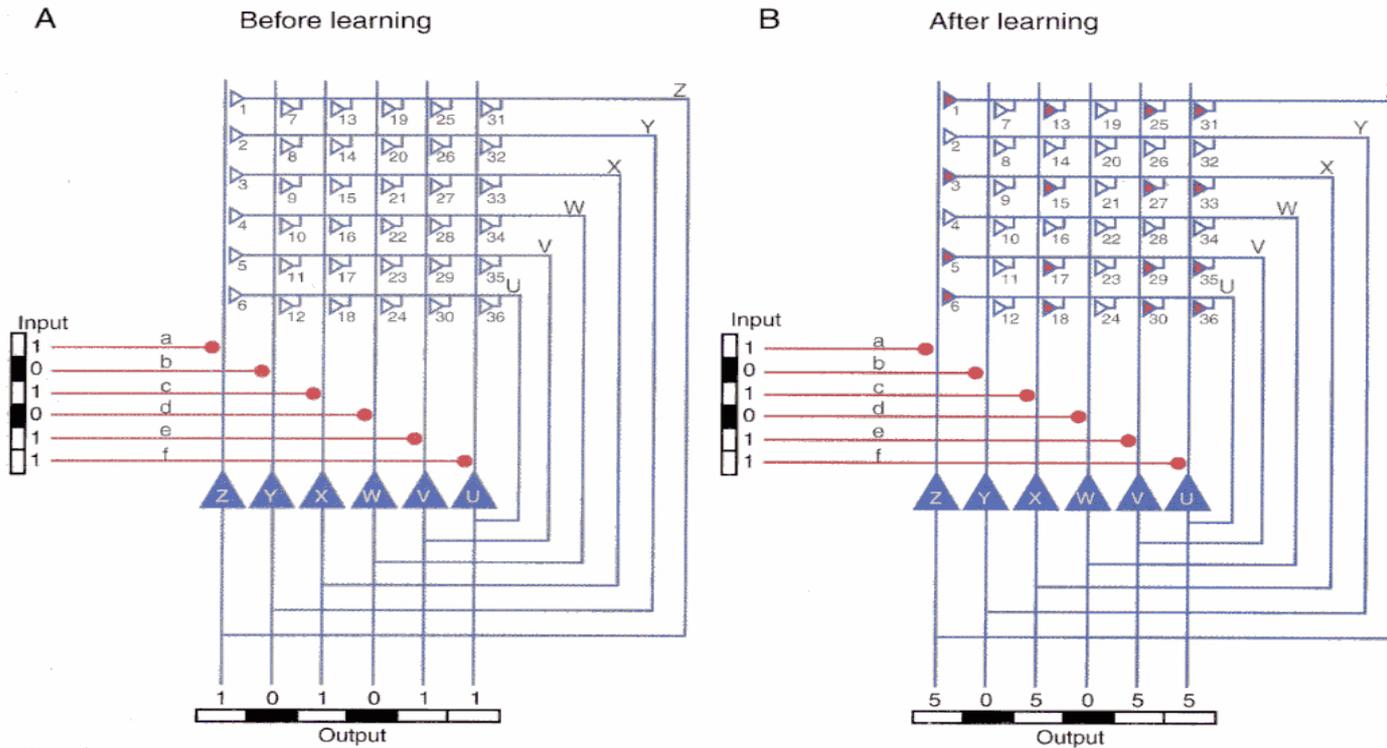
行動レベル(ヒト)



研究スタッフ



モデルレベル



研究スタッフ

